

「集まれ！ 水夢きっず」について

(財) 河川環境管理財団
子どもの水辺サポートセンター

1. 「集まれ！ 水夢きっず」とは

「集まれ！ 水夢きっず」は、平成14年度より「子どもの水辺サポートセンター」による子どもたちの水辺での活動支援を目的として、子どもたちや小中学校の教員および市民団体等に「水辺」で行う取り組みに関する夢やアイディアを募集し実現していく企画です。応募された作品の中からユニークな試みや効果的な取り組みを行おうとしている夢・アイディアを、夢部門（小・中学生）、企画部門（団体）からそれぞれ1点を選び、「水夢きっず賞」に選定したうえで、その夢やアイディアを実現していくものです。

2. 第1回 「集まれ！ 水夢きっず」

第1回は平成14年度に募集を行い、平成15年に夢の実現を行いました。

子どもを対象とした「夢部門」には355件、小中学校の教員および市民団体を対象とした「企画部門」には21件の応募がありました。応募内容を見ると川での活動で夏に行うものが大半を占めていました。

この中から、文部科学省、国土交通省、環境省、マスコミ、教育関係者および子どもの水辺サポートセンターで構成した審査員により、夢部門、企画部門から「水夢きっず賞」を各1点、アイディア賞を各9点選定しました。

「水夢きっず賞」については、夢の実現に向けてのサポートを行い、アイディア賞については表彰状と副賞を贈呈しました。

3. 第2回 「集まれ！ 水夢きっず」の募集について

現在、子どもの水辺サポートセンター、水夢きっず実行委員会では、第2回水夢きっずの募集を行っています。募集は、第1回と同様に子どもを対象とした「夢部門」、小中学校の教員及び市民団体等を対象とした「企画部門」にわけて行っています。

募集内容は水辺の夢・企画、水辺にかかわる活動でしたら何でも結構です。是非皆様にもご周知いただき、応募していただければと思います。

第1回 「集まれ！水夢きっず」 受賞者一覧

<夢部門>

水夢きっず賞

氏名※ ¹	学校名	テーマ※ ² と内容
湯浅 一磨	狛江市立和泉小学校（東京都）	「水辺の生き物図鑑作り」 ・水辺の生き物の写真を撮る ・生き物の特徴を整理 ・これらをまとめた図鑑を作る

アイディア賞

氏名※ ¹	学校名	テーマ※ ²
浅岡 千穂	西尾市立西尾小学校（愛知県）	自分で作る水辺の生き物王国・生き物ランド
上田 美穂	江津市立江津東小学校（島根県）	194km の江の川でいかだ下り
大窪 小波	狛江市立和泉小学校（東京都）	春夏秋冬の七草調べをしながらウォークラリー
大久保英美	府中町立府中中央小学校（広島県）	水を大切にするための水日記の作成
小池 涼子	神林村立平林小学校（新潟県）	河原のゴミで作ったガラクタ船レース
竹田 裕貴	西尾市立西尾小学校（愛知県）	カルガモとすずめの家作り
八谷 浩輔	庄原市立高南小学校（広島県）	カヌーに乗ってバードウォッチングとホタル観察
平久江郁美	狛江市立和泉小学校（東京都）	原始人になろう教室
本間 理絵	神林村立平林小学校（新潟県）	水辺のスタンプラリーと小石コンテスト

<企画部門>

水夢きっず賞

氏名※ ¹	団体名	テーマ※ ² と内容
中澤 順子	武生東母親クラブ・スマイル探偵団＆ひまわり探偵団（福井県）	「ペットボトルを使った川遊び and ボディペインティング」 ・ペットボトルでもんとり（川に沈める魚とりの道具）作り ・取った魚の観察 ・ペットボトルでいかだ作り

アイディア賞

氏名※ ¹	団体名	テーマ※ ²
池田 弘	千葉市立越智小学校（千葉県）	大藪池の大釜・小釜（湧水）の復活
馬塚 丈司	サンクチュアリジャパン（静岡県）	ネットで止めよう上流のゴミ
小笠原あい子	西尾市立西尾小学校（愛知県）	よみがえれ！世界一美しいホタルの川
熊谷 和信	大津町立大津南小学校（熊本県）	創ろう、演じよう！「白川の伝説と民話劇」
下山 仁司	神在つ子すこやか育成会（岡山県）	湿地帯の生物観察とカヌー下り
鈴木真智子	かわさき水辺の楽校とどろき校（神奈川県）	「丸子の渡し」の再現体験
田所 雅子	天城プレーパークの会（静岡県）	川辺のプレーパーク
平田 規子	江津市立江津東小学校（島根県）	水の分子になって川を流れる
横山十四男	狛江水辺の楽校（東京都）	発砲スチロールの浮き橋作り

※1 敬称略

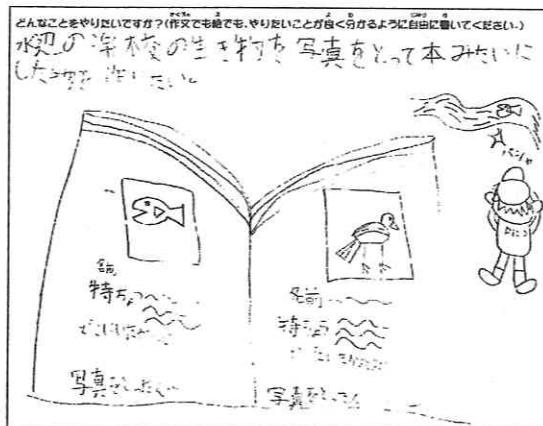
※2 テーマは、子どもの水辺サポートセンターにて内容を理解しやすいよう記したものです。

第1回「集まれ！水夢きつず」水夢きつず賞 夢の実現活動

●「夢」部門

夢部門で水夢きつず賞を受賞したのは、狛江市立和泉小学校5年生（応募当時）の湯浅一磨君で、応募テーマは、「水辺の生物図鑑作り」でした。

湯浅君は、学校の近くを流れる多摩川にある『狛江水辺の楽校』で友達と一緒に生物観察を行い、そこで観察した生物を収録する、自分だけの生物図鑑を作る夢を持っていました。



〔湯浅君が応募した「水辺の生物図鑑づくり」〕

子どもの水辺サポートセンターでは、6年生になった湯浅君の夢の実現をサポートしました。具体的には、湯浅君が友達の笠間友樹君と一緒に夏休みに実施する生物観察において、生物観察のための用具を提供するとともに、水辺の事故にそなえての安全管理を指導したり、生物観察指導員を派遣して生物の識別方法や特徴を教えたりしました。また、図鑑は湯浅君と笠間君がパソコンを駆使して原案を作成し、子どもの水辺サポートセンターで編集およびオールカラー印刷の図鑑作成をしました。



生物観察の様子



子どもたちの作業



完成した生き物図鑑

●「企画」部門

企画部門で水夢きっず賞を受賞した武生東母親クラブ・スマイル探偵団&ひまわり探偵団(福井県武生市)の企画は、「ペットボトルを使った川遊び(いかだ、もんどり作り)」でした。

8月4日に福井県九頭竜川水系足羽川にて、その夢の実現を実施しました。当目は23人の子ども達が事前に造ったペットボトルのいかだに乗って川を下ったり、手作りのもんどり(魚の捕獲わな)を仕掛けて生物観察をしたりしました。

具体的活動内容 ペットボトルもんどり(魚の捕獲わな) ・網仕立て心地の魚を取て観察、川生物を見たり ・川遊びで安全を守るために行動規範を守る ・もんどり作り ・もんどり使った川遊び(いかだ作り)	
全体スケジュール 午前：安全確認 午前：「足羽川見学」 午後：「もんどり作り」 PRポイント ・もんどりで川遊び(いかだ作り)! ・足羽川で川遊び!	
サポートセンターに要望するサポート内容 ・底面張りもん作り等の準備 ・生物の名前などくわしくあれば聞きたい	

〔武生東母親クラブ・スマイル探偵団&ひまわり探偵団の企画〕

子どもの水辺サポートセンターでは、川下りやもんどり作成のための備品を提供するとともに、川下りにおける安全管理のサポートや地元の生物観察指導員を派遣して地域の方々と連携しながら生物の識別方法や特徴を教えました。

子ども達は、はじめ慣れないライフジャケットに戸惑っていましたが、最後にはライフジャケットの大切さを理解し、大はしゃぎで水遊びをしていました。また、受賞者からは、「母親だけではこのようなことはなかなか出来ません。このような機会は二度とないと思います。」と好評でした。



「もんどり」でさかなとり



ペットボトルいかだで川下り